

2009年（平成21年）3月16日

各 位

本店所在地 東京都千代田区一番町8番地
会社名 そーせいグループ株式会社
(コード番号 4565 東証マザーズ)
代表者 代表執行役社長 CEO 田村 眞一
問い合わせ先 経営管理部長 虎見 英俊
電話番号 03-5210-3290(代表)

開発品 SD118 の特許成立（欧州）に関するお知らせ

当社グループおよび NeuroDiscovery Ltd (ASX: NDL) の共同開発品 SD118（適応：神経障害性疼痛）につき、この度欧州において特許が成立しましたので、お知らせいたします。

SD118 は、2006年6月に締結した提携契約に基づき、当社グループと NeuroDiscovery Ltd（オーストラリア）および同社子会社である NeuroSolutions Ltd により、共同で開発が進められています。本特許は、当社子会社である 株式会社そーせいと NeuroSolutions 社により共同出願されており、この度、本剤の神経障害性疼痛などの痛覚過敏状態の治療への利用に関して欧州にて特許が成立いたしました。

本剤は、当社独自の研究開発手法であるドラッグ・リプロファイリング・プラットフォーム (DRP®) により創出された開発品です。日本国内において、他の適応症で開発されていた薬剤に対し再評価を実施、各種疼痛動物モデルでの実験結果から、新たに神経障害性疼痛治療のための経口剤としての可能性を見出したものです。既に第Ⅰ相臨床試験を終了し、単回経口投与、反復経口投与試験において安全性および忍容性が確認されております。

本剤は、当社パイプラインにおける NVA237/QVA149（適応：慢性閉塞性肺疾患）、SOH-075（適応：緊急避妊）等に引き続き開発品として位置づけており、NeuroDiscovery Ltd グループとの提携関係をもとに、開発を推進してまいります。

編集者の方々への追記：

神経障害性疼痛

神経障害性疼痛は、神経因性疼痛とも呼ばれますが、神経系の一時的障害あるいは機能異常、すなわち神経系への感染、圧迫、外傷、腫瘍などにより生じる、長期間持続する難治性の疼痛です。持続的な痛みは患者の Quality of Life を著しく低下させることから、痛み自体が治療の対象となります。現在米国および欧州では、ファイザー社のプレガバリン (Lyrica®)、イーライリリー社のデュロキセチン (Cymbalta®) が本領域の適応症を取得して、使用されています。また、同一症状の疼痛でも疼痛発症機序は多様であり、同一の治療法の効果は一様ではないことから、非常に活発に薬剤の開発が行われている領域です。

神経障害性疼痛の患者数は全世界でのおよそ 26 百万人と見積もられています（出典：Epicom, 2005）。一方、これに対する医薬品の世界市場規模は、2010 年には 55 億ドルまで拡大すると予想されています。

そーせいグループ株式会社

そーせいグループは医薬品開発に注力するバイオ医薬品企業として、独自のプロダクト・ディスカバリー（開発品創出機能）と開発戦略を有しております。既知の医薬品および医薬品候補化合物の新規用途を探索する手法により、医薬品開発に伴うリスクを低減しうるビジネス戦略を構築し、また、日本および欧米市場間の医薬品の導入・導出を通じて独自の事業展開を目指しております。そーせいについての詳細な情報は、www.losei.com をご覧ください。

NeuroDiscovery Ltd について：

ASX (オーストラリア証券取引所) 上場の神経学を専門とする研究開発会社です。NeuroDiscovery 社についての詳細な情報は www.neurodiscoveryltd.com をご覧ください。

NeuroSolutions Ltd について：

NeuroSolutions 社は、広範な専門知識と、創薬プラットフォームを持つサービス会社であり、電気生理学的な薬品分析分野のリーディングカンパニーです。電気生理学は、膜、細胞、組織中の電氣的活性、または in vivo での電氣的活性を記録するために使用される専門的な技術です。NeuroSolutions 社は、多くの製薬会社およびバイオ企業をクライアントに有しており、これらの会社に対するサービス提供とともに、その技術、専門知識を用いて、自社でも医薬品の研究開発を行っています。

NeuroSolutions 社についての詳細な情報は www.nsolns.com 及び www.neurodiscoveryltd.com をご覧ください。

以上